

# 令和元年度

# 決算公表

令和元年度の各会計の決算および決算を元にした市の財政状況などをお知らせします。(単位未満四捨五入)

**令** 和元年度一般会計の歳入決算額は、429億7800万円(前年度比6.0%増)、歳出決算額は、421億6600万円(前年度比6.0%増)で、形式収支は8億1200万円となりました。翌年度繰越財源を除いた実質収支額は、7億6000万円の赤字となりました。

## 歳入

**個** 人市民税については、給与所得者の増加により1億400万円の増額、固定資産税では、平成30年建の新増築家屋の増加、設備投資等による償却資産により1億5400万円の増額、法人市民税については、特に製造業の申告納税額の減により5900万円の減額となりました。

譲与税関係では、地方消費税交付金が9500万円の減額となりました。

地方交付税は、平成28年度から合併算定替と一本算定との差額の縮減が始まり、令和元年度は70%の縮減はあったものの旧合併特例事業債の借換を取り止

諸収入等については、契約解除違約金(明科南認定こども園建設事業分)6700万円の増となりましたが、ほりていゆく施設利用料5700万円、農林漁業体験実習館利用料2100万円が減となったことから全体では3000万円の減額となりました。

## 歳出

**総** 務費については、地域振興基金積立金3億9400万円の減などに対し、ふるさと寄附基金積立金4億7000万円、ふるさと寄附返礼品1億6000万円の増などにより、3億900万円の増額になりました。

民生費については、児童手当給付事業3800万円の減などに対し、児童扶養手当給付事業8700万円、明科南認定こども園建設事業2億7600万円、自立支援給付事業3300万円の増などにより2億5800万円の増額になりました。

衛生費については、水道事業出資金4200万円、穂高広域施設組合新ごみ処理施設建設事業14億600万円の増などにより、13億6000万円の増額になりました。

農林水産業費については、ファイインビユー1室山改修事業800万円、安曇野の里改修事業800万円の減などにより1億円の減額になりました。

め、8億2060万円を繰上償還したことからから全体では5億6900万円の増額となりました。

使用料、手数料、分担金および負担金については、保育児童保育料1億6700万円、道路復旧費原因者負担金3000万円が減となったことから全体では2億3600万円の減額となりました。

国庫支出金については、社会資本整備総合交付金2億8400万円、プレミアム付商品券事業・事務補助金1億600万円が増となったことから全体では6億7500万円の増額となりました。

県支出金については、県知事選挙委託金3600万円、林業施設災害復旧事業補助金2000万円の減となったことなどから9800万円の減額となりました。

市債については、都市公園事業1億2700万円の減となりましたが、新ごみ処理施設建設事業12億9400万円、市道新設改良事業1億8200万円、一般会計出資債(上水道分)4200万円が増となったことから、全体では2億5000万円の増額となりました。

周辺整備事業1億2500万円、企業助成事業4700万円の減などにより、2億3800万円の減額になりました。

土木費については、三郷文化公園体育館大規模改修事業3億9600万円の減などに対し、新総合体育館建設事業5億5800万円、都市再生整備計画(明科駅周辺)1億4700万円の増などにより、3億2300万円の増額になりました。

消防費については、常備消防負担金事業7500万円の増などにより、7400万円の増額になりました。

教育費については、穂高西中学校施設改修事業1億円の減などに対し、穂高南小学校施設改修事業1億2100万円の増などにより、4億9300万円の増額になりました。

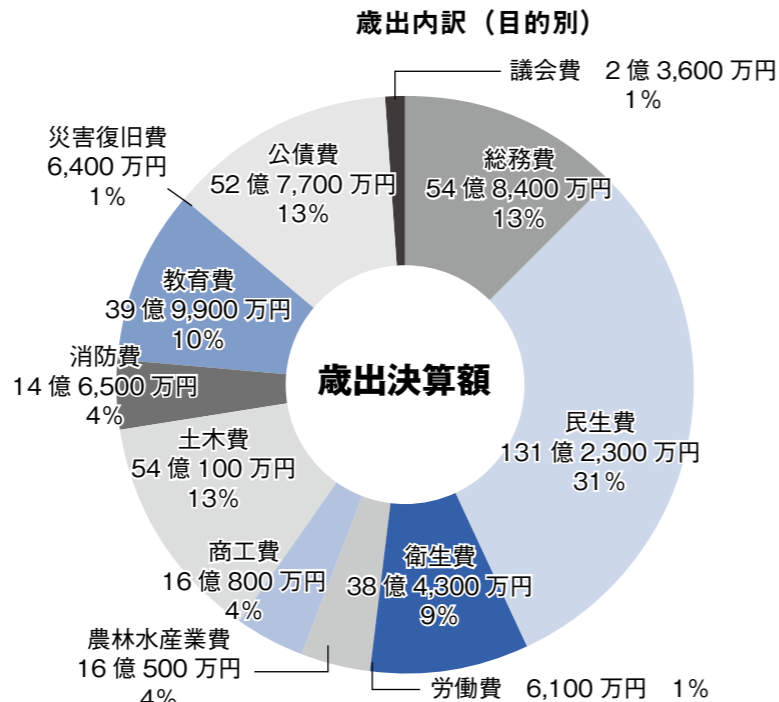
### ●グラフの説明(主なもの)

歳入内訳	
市 税	市民税や固定資産税など
地方譲与税等	国が徴収した税の配分金など
地方交付税	全国どここの市町村でも一定のサービスが受けられるようにするため、人口や税収などに応じて国から配分される普通交付税と個別の財政需要に対する特別交付税がある
国県支出金	特定の目的のために国や県から交付された補助金など
市 債	施設整備の財源となる市の借入金

歳出内訳(目的別)	
議 会 費	議会の運営に使う経費
総 務 費	人事、徴税、戸籍、選挙、交通安全など、市の総括的な事務事業に使う経費
民 生 費	障がい者福祉、児童福祉、高齢者福祉、福祉医療、国民年金など、福祉全般に使う経費
衛 生 費	健診や予防接種、ごみ処理など、安全で衛生的な生活のために使う経費
農林水産業費	農道や農地の整備、農業や林業の活性化などに使う経費
商 工 費	商工業や観光の振興に使う経費
土 木 費	道路、橋りょうや河川、公園の整備運営などに使う経費
消 防 費	消防活動・水防対策に使う経費
教 育 費	教育全般に使う経費
公 債 費	市が借入(市債)した利息の支払いや元本の返済費用

(グラフ2) 一般会計の歳出(前年度比)

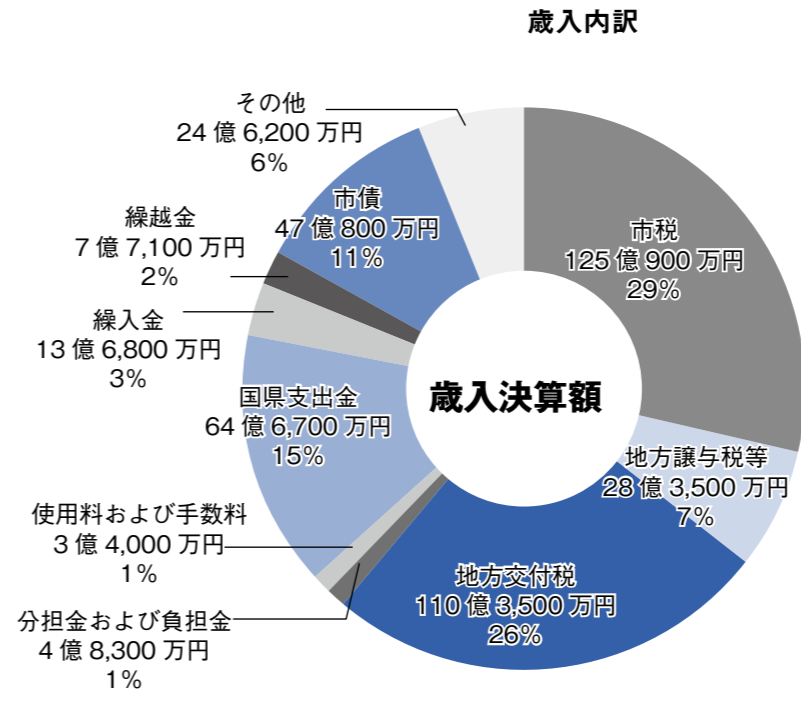
**歳出** 421億6,600万円(6.0%増)



※端数処理により構成比は100%になりません。

(グラフ1) 一般会計の歳入(前年度比)

**歳入** 429億7,800万円(6.0%増)



※端数処理により構成比は100%になりません。